

グループのロジスティクス改革では、コンセプトとなる「標準化」「可視化」「シェアリング」を柱に推進し、2019年8月より、酒類・飲料食品の事業会社や物流事業会社を中心にグループ横断で共通の需給・供給補充計画システムを構築されました。これにより、事業構造の多様化、業務の属人化といった諸課題を克服し、在庫の適正化、物流の平準化、ロジスティクス担当者の働き方改革を実現します。データの共有や相互活用を積極的に推進し、グループの収益性及び生産性向上に貢献して参ります。これらの取り組みが、デジタルトランスフォーメーション（DX）の戦略的活用に取り組む企業として「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX）2020」の「DX 注目企業」としてサッポロホールディングス(株)として選定されました。

グループの物流機能を担う当社は、お取引先様の情報と連携した計画主導型のロジスティクスを推進することで、継続的・安定的なロジスティクス業務を遂行して参ります。

デジタルトランスフォーメーション（DX）注目企業に選定

<https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8690>